





CHOP・リツキサン療法を受けられる患者様へ（木曜日入院）8日間

CHOP-R療法パス〈8日間・G-CSF製剤なし（木曜日入院）〉【06005-01】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

	1日目	2日目	3日目～4日目	5日目	6日目～7日目	8日目	
入院日数	1日目	2日目	3日目～4日目	5日目	6日目～7日目	8日目	
イベント	入院日	CHOP療法		リツキサン		退院日	
目標 <small>毎日看護師と評価します</small>	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 治療について理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 治療について理解できる 水分管理の必要性が理解できる 副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる 感染予防行動がとれる 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 治療について理解できる 副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる 感染予防行動がとれる 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 治療について理解できる 水分管理の必要性が理解できる 副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる 感染予防行動がとれる 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 治療について理解できる 日常生活の注意点が理解できる 副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる 感染の徴候がない 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作ができる 合併症発症時に対処できる 日常生活の注意点が理解できる 感染の徴候がない 	
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> 自宅で内服していたお薬は、薬剤師が確認するため一度お預かりします 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴治療のスケジュールは別紙参照してください プレドニンの内服が5日間あります 		<ul style="list-style-type: none"> リツキサンの点滴30分前に解熱鎮痛剤と抗アレルギー薬を飲みます 11時頃よりリツキサンの点滴を実施します15分毎に体調を観察し30分毎に問題がなければ点滴の速度をあげていきます 約3～4時間の予定ですが、状態により変わりますので正確な時間はその都度お伝えします ※点滴は機械を使って行います 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>退院基準：</p> <p>38度以上の発熱がなく、コントロール不良な感染症の症状がない</p>  </div>		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 身長、体重測定があります 	退院まで毎日、朝体重測定があります					
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> 治療前日または治療当日に点滴の管を入れることがあります 						
食事飲水	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により、制限のあるときはお伝えします 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤治療の日は水分を1L程度とってください 吐き気があるときや食欲がない時はお知らせください 					
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 点滴終了後にシャワーに入ることができますが、点滴の管は保護が必要です ※シャワー時間は看護師に相談してください 						
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 入院中は朝6時から翌朝6時まで24時間ごと排泄回数をカウントしてください 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤投与後、48時間は尿に抗がん剤が出るため、トイレは座って排泄し、トイレ後は蓋を閉めて2回流してください ドキシソピシンの影響で赤い尿が出ることがありますが、2回ほどでおさまります ※続く場合には、看護師にお知らせ下さい プレドニン、オンコピンの副作用で便秘になりやすいです ※お薬での調整が必要な場合もあります 					
安静活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴中、必要時以外は病棟内でお過ごしください 末梢点滴から投与する場合、血管外露出および曝露予防のため、トイレ、食事時には一時抗がん剤点滴を止めて水分の点滴を流します ※ナースコールでお知らせ下さい 副作用で不眠になることがあります ※薬をお渡ししますので相談してください 			<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、ステロイドの離脱症状により、倦怠感や脱力感がみられることがあります ※歩行時は転倒に注意し、症状がある場合には看護師にお知らせください 		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ①医師、看護師から治療について説明があります ②薬剤師から化学療法のオリエンテーションがあります ③日常生活の注意点や感染予防行動について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> ①抗がん剤投与後48時間までは尿や便に抗がん剤が排泄されます ※そのため、衣類やシーツなどを汚染した場合は看護師までお知らせください ②副作用について一緒に確認します ※また次のような症状がある時にはお知らせください <ul style="list-style-type: none"> プレドニンの副作用による不眠、気分高揚、便秘 点滴刺入部の痛み、赤み、腫れがあるとき 寒気、鼻水、鼻づまり、咳、喉の痛み、息切れや息苦しさ、発疹、身体がかゆいとき ③輸液ポンプ使用中は機械のアラームがなったらナースコールでお知らせください ④治療回数を重ねるとしびれが蓄積性に起こってきます ※日常生活に影響がないか確認し、しびれが強い時にはお知らせください 			<ul style="list-style-type: none"> ①化学療法後の生活の注意点や感染予防行動について説明します ②プレドニン内服終了翌日や2日にステロイドのリバウンド症状（倦怠感、脱力感、眠気、胃のむかつきなど）を感じる場合があります ※転倒に注意し、しゃがんだり、落ちたものは拾わないようお願いいたします 		

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります